



赤見だより



あかるく かしく みんななかよし

2025年4月

第1号

「赤見を誇りに思い赤見を愛する児童」の育成をめざして

令和7年度がスタートしました。今年度は新入生29名を迎えて、児童数247名となりました（前年度より16名減）。教職員24名（1名減）で、今年度も学校教育目標である「**赤見を誇りに思い、赤見を愛する児童の育成**」をめざします。

さて、本校は市内にある42校の小学校の中では児童数が少ない学校です。校舎も一つしかありません。そんな小さな学校ではありますが、赤見小学校の前身から通算すると152年目を迎える大変伝統のある学校です。校舎の3階には赤見（あ・か・み）小の頭文字から考えられた「**あ**かるく・**か**しく・**み**んななかよし」の看板が設置されており、児童は毎朝これを見て昇降口へと入っていきます。「明るく賢くみんなが仲良し」な児童がいっぱいの学校になってほしいという願いがこの言葉に込められています。

赤見小の教育活動を進める上での大事なキャッチフレーズがもう一つあります。それは「**小さな学校の大きな挑戦**」です。始業式では、「明るく・かしく・みんななかよし」な子供に成長することを願い、今年ぜひ挑戦してほしいことを児童に伝えました。それが、「**広げよう!!自分大好き・友達大好き・学校大好きな赤見っ子の輪**」です。自分の

できることを増やして自信を持ち、友達を大切にし、決していじめなどせず、自分も友達も大好きな児童が増えたら、もっと素晴らしい学校になるはずです。今年度は、個々の目標（赤見っ子）から発展して集団（赤見っ子の輪）を高める目標とすることで、子供たち同士が仲良く信頼しあえる輪を広げていきたいと考えました。そうすることで「学校が大好き」な赤見の子、「**赤見を誇りに思い赤見を愛する子**」を育成することにもつながります。人数が少なく小さな学校でも、市内で一番多く、児童の笑顔があふれるような学校にできるよう、職員一同力を合わせ、保護者・地域の方のご支援・ご協力を賜りながら、教育活動を推進してまいります。

赤見小の特色は地域の教育力を生かすことにあります。昨年度同様、子供たちの成長のために、保護者・地域ボランティア活動にお力添えいただければと存じます。何卒よろしくお願いいたします。

小さな学校の大きな挑戦 2025

広げよう!!

自分 大好き

友達 大好き

学校 大好きな

赤見っ子の輪

今年度も、本校の教育活動へのご理解・ご支援ならびにご協力をよろしくお願いいたします。

校長：脇田



☆入学式☆ 元気いっぱいの29名の子どもたちの入学を祝うことができました。



☆始業式☆ 「どの先生かな？」 始業式では、新しい担任の先生と初めての対面をしました。



1年間お世話になる先生方



新しく赴任した先生方



新入生と2～6年生の対面式

児童の登下校の安全見守り ご協力をお願いします

いつも、児童の登下校の様子を見守っていただきありがとうございます。それぞれの地区での旗当番や見守り隊の方のおかげで、子供たちは安全に登下校ができます。今年度も新1年生の各家庭に交通安全旗を配付しました。見守りの際にぜひご利用ください。当番時以外にも、ご都合のつくとき、自宅近くのご都合のよい場所などで、子供たちの登下校の見守りにご協力いただければ幸いです。



交通事故を防止、被害を軽減するために

- 交通ルールを守り、道路への飛び出しは絶対にしない。
- 自転車に乗るときはヘルメットを着用する。
- 自動車も自転車も、歩行者の安全に気をつける。
- 横断歩道を利用する。横断中も左右の安全を確認する。
- 信号のある交差点では、信号に従って通行する。渡る前に左右を確認。(止まる・見る・聞く・待つ)

※ 赤見小は、令和5・6年度の2年間、児童の交通事故0が評価され、4月7日に一宮市と一宮市交通安全都市協議会から「交通安全優良校」として表彰されました。



赤見小学校のウェブサイトをご覧ください

赤見小学校の学校ウェブサイトにて、学校での児童の様子や教育活動に関する情報を数多く掲載し、多くの方に赤見小の取組を知っていただけるようにしています。右の二次元コードをスマートフォン等で読み取ると学校webサイトをご覧ください。

